

終戦75年目にむかえる「看護の日」 絵本「すくぶん」で看護の優しさに触れてください。

眞玉橋ノブ研究所（本社：沖縄県那覇市首里金城町 代表理事 眞玉橋加奈子・松岡由香子）は、公式 Web サイト Mother Nurse (<https://mothernurse.jp/>) で、絵本「すくぶん」－南の島のナイチンゲール 眞玉橋ノブ物語－の電子書籍版を無料で公開しています。「すくぶん」とは沖縄方言で「使命」「役割」を意味する言葉です。75年前の沖縄戦を従軍看護婦として戦い、戦後沖縄の看護医療の再建と発展に貢献した眞玉橋ノブ。戦中戦後の激動の時代に看護のすくぶん(使命)を尽くしたノブの姿は、私たちに勇気と希望、感動を与え‘看護のこころ’を教えてくださいました。毎年5月12日は「看護の日」です。この機会にぜひ絵本「すくぶん」をご覧ください歴史に育まれた看護の優しさに触れてください。



作 品 名：「すくぶん」南の島のナイチンゲール 眞玉橋ノブ物語

作 者：文/眞玉橋加奈子 松岡由香子 絵/当山百合子 企画編集/松岡良幸

公開アドレス：<https://mothernurse.jp/book/> または **すくぶん** で検索！

推 奨 環 境：パソコンまたはタブレット端末（スマートフォンには適していません）

※端末の設定や OS・ブラウザによりご利用できない場合もございます。

この記事に関するお問い合わせ先

非営利型一般社団法人 眞玉橋ノブ研究所 事務局長 松岡良幸（広報担当）

電話：098-884-7454 携帯電話：080-5421-7290

Mail：nobumadanbashi1121@gmail.com

絵本「すくぶん」で Stay Home & 全ての医療従事者にエールを！